おおた

大田区鍼灸師会会報　No. 108　平成 30 年 11 月号

納涼会開催

目　次

1、納涼会開催　・・・1
2、学術講習会開催　・・・3
3、おおたスポーツ健康フェスタに参加して・・・6
4、おおた福祉フェスに参加して　・・・7
5、区民公開講座に参加して　・・・8
6、新入会のお知らせ　・・・9
7、新入会員のご紹介　・・・9
8、会計からのお知らせ　・・・10
9、会報のデータ配信について　・・・10
10、新年会開催のお知らせ　・・・11
11、編集後記　・・・11

大田区鍼灸師会

納涼会開催

9 月 1 日 吉日
今年も恒例の大田区鍼灸師会懇親会が、羽田空港国際線ターミナル内の『エッセドゥエ』で開催されました。

こちらは 2 回目でしたが、江戸小町も雰囲気が変わり目新しい感じでした。

上のフロアーは飛行機の離発着が見れる、とてもお洒落な場所です。

当日は突然の雨にも関わらず、人数変更も無いまま 17 名の先生方に御参加頂きました。

こちらはイタリアンのお店で、お料理はとても美味しく、お酒も飲み放題でソフトドリンクも有り、車で来られた方にも楽しんで頂きました。

先ずは菊地会長から、イベントの御案内とボランティアの募集

大田区の活動も増え、会の仕事も充実しており、様々なイベントには、是非 皆様も積極的に御参加下さい。
必ず得る物があると思います。

そして恒例の、塩澤前会長の乾杯の音頭でスタート。
相変わらず流暢なご挨拶で雰囲気を和ませて頂きました。

お料理のレパートリーは、
前菜のサラダから始まり
生ハムの盛り合わせ
エビとマッシュルームのアヒージョ
サーモンや卵焼き
ナポリタン風パスタ
ピザも 2 種類でもう終わりかと思っていたら、
希少部位カイノミとサーロインステーキ

そしてデザートと、
本当に盛りだくさんで、お腹ははち切れんばかり。

前回も盛りだくさんでしたが、今回は更に上回るボリュームと美味しさで、また来たくなるサービスです。

全体の雰囲気は、ベテランの先生や若い先生も更に交流が深まり、最近入会された清水先生も、皆様と歓談された様子。

私も、気さくなお話を交えながら、先生方の近況などを伺え、とても良いお時間を過ごさせて頂きました。

お店からの御配慮で時間の制限も無く、皆様、積もる話しもありましたが、三時間くらいで宴もたけなわ。

その後は二次会に行かれる方や、帰宅される方、様々でしたが、この納涼会が先生方の夏の疲れを少しで癒せるお時間になりましたら幸いです。

今回も参加して下さった先生方 、有難う御座います。

今度は各種イベントや、少し先ですが新年会でお会い出来ればと思います。

文化 中井一欽

学術講習会開催

【講習会】

平成 30 年 10 月 20 日（土）Laz（ラズ）大森 4 階、入新井集会室に於いて、講師に東京衛生学園・はりきゅうマッサージ治療室室長で、後藤学園・中医学研究所研究員の渡辺明春先生をお招きして、目指せ！人気鍼灸院～繁盛する仕組み作り講座『中国はりきゅうの今！～32 回の北京・天津研修からわかったウラ事情～』が開催されました。

当日は大田区鍼灸師会会員 13 名、会員外 23 名、計 36 名の参加者がありました。

多くの鍼灸師の方が興味を持ちながらも、なかなかその実態を把握できない、中国はりきゅうの裏事情を北京・天津での研修経験が豊富な渡辺明春先生が、お話ししてくださいました。

渡辺先生が関わっているのは、毎年行われている東京衛生学園の学生を対象にした、教育の一環でもある中国研修ですが、元々は卒業生を対象にしたものだったとの事。
現在でもそのようなシステムで運営していただけたら多くの鍼灸師が参加するのではないか、と思わされるような面白いお話しもたくさん聞かせていただきました。

実際に病院の外来で患者さんを相手にした研修や、著名な中医師の治療見学など、たいへん貴重な体験と今後の治療に生かせるような勉強の機会は、学生に限らず、すでに臨床に携わっている我々鍼灸師も是非とも参加する機会を得たいものです。

講義は、近代中国の伝統医学教育の歴史や鍼灸学校でのカリキュラムなどのお話し、また、実際の医療施設での研修などは映像も交えて説明していただき大変興味深い内容でした。
中国では中医学として一括りで同じような治療をしていると考えてしまいがちですが、各省や地域で治療法も異なることに「なるほど、国の広さや歴史の長さを考えれば、それも当然のこと」と納得ができました。

中国政府の中医学に対する影響力は国内では大きい事は当然であると考えられますが、外国人留学生の受け入れや、海外での存在感の示し方も目を見張るものがある、という渡辺

先生のお話は大変興味深く、今後、世界における日本の鍼灸の存在についても考えさせられました。

具体的な治療の話として、腹鍼（ふくしん）の解説をしてくださいました。

腹鍼とは 1993 年に薄智雲教授が提唱した治療法で、「神闕を中心とする経絡システムは胚胎期に形成された全身高次コントロールシステムで、臍（神闕）は先天を受け継ぎその周囲と全身に気血をふりまく機能をもつ」といった考えを中心にした腹部の治療法です。

この腹鍼の説明だけでも一つの講義が出来るであろう奥深い内容なので、今回はかなり端折って説明して頂きましたが、今後渡辺先生には、腹鍼についての講義の開催を検討していただければと思っております。
その腹鍼ですが、考えているよりも刺激の強いものではないらしく、非常に安全でシンプルだとか。
ただ、本来は禁鍼穴でもある「神闕」にも鍼を刺す、という説明には、少し驚きましたが。

中国鍼のイメージというとどうしても強刺激と考えてしまいがちですが、まったくそんなことはなく、「響く鍼」ばかりではないとの事。
故に腹鍼は鍼の刺激が苦手な人にも施せる優しい鍼ということもあり、デリケートな日本人にも合っている治療法ではないでしょうか。

そして、疾患や治療法にもよるそうですが、最近中国でよく使われるのは 2 番鍼だそうです。これもまた驚きでした。
現代では「中国鍼＝太くて長い」ではないのですね。

今回の講義でさらに中国の鍼灸事情に対する興味が深まった先生方も多いと思いますので定期的にこのような内容の講習会を開催できればと思っております。
そして、会員の皆さんからも中国鍼灸関連で「こんな講習をやってほしなどの意見がありましたらどんどんお寄せ下さい！
今ひとつ上がっているのが中国語の講習会です。
中国鍼灸を知る上で少しでも中国語の理解があればより楽しめることでしょう。
検討させていただきます。

学術　梅津由起夫

【懇親会】
10 月 20 日(土)吉日
大田区鍼灸師会学術講習会が開催されました。
参加者は 36 名。

講師の渡辺先生から中国鍼灸の現状を伺え、ここでしか聞けない裏話を、参加者も興味深々でした。

その後の懇親会は、学術の会場 大森ラズ付近にあります。
蒲田では羽根つき餃子で有名な、『你好』の大森店です。

ここ数年前から懇親会の会場で使わせて頂き、皆さまの評価も高く、食べ飲み放題で参加者が 16 名でしたが、全ての料理を食べ尽くせない位のラインナップです。
今回も前半戦では、皆さまお腹いっぱい召し上がり、後半戦では熱いトークで盛り上がりました。

渡辺先生も質問には丁寧にお答え頂き、参加者の先生方も色々なお話しが、伺えたのではないでしょうか。

学生さんも参加され、色々と質問を受けましたが、私もその様なの時期があった事を懐かしく感じ、多くの学生が夢を持てる業界にして行きたいと思いました。

鍼灸業界において様々な展開を期待して、宴もたけなわ。

充実した時間を過ごせたと思います。

今後も、講習会 懇親会を開催しますので、皆さま奮ってご参加下さい。

文化 中井一欽

おおたスポーツ健康フェスタに参加して

平成 30 年 6 月 30 日（土）大田区総合体育館にて、おおたスポーツ健康フェスタが開催され、無料はりきゅう体験で参加しました。

今年で第 5 回を迎えたおおたスポーツ健康フェスタですが、鍼灸師会としては今回が初参加になりました。

主催者である大田区のスポーツ推進課に問い合わせ、企画書を提出したところ、実行委員会で関心をもっていただき、今回の出展につながりました。

イベントのコンセプトとしては、「区民がスポーツを通じて健康で豊かに暮らし、まちが賑わいと活力を増していくことを願い、大田区をスポーツ健康都市とすることを宣言する。」という大田区スポーツ健康都市宣言があり、それに基づき、30 代 40 代の方をターゲットとして、スポーツ活動の継続や健康を推進することとしております。

そこに、スポーツの世界でも常識となっている鍼灸治療の企画が、うまくマッチングしたのだと思います。

当日は大変な猛暑であったにもかかわらず、多くの来場者に恵まれ、盛大なイベントとなりました。

我々の無料はりきゅう体験ブースは、屋外ではありましたが、施術者 10 名で、142 名の来場者の方にパイオネックスでの施術を受けていただきました。

多くの方が鍼灸未体験で、治療自体がよくわからず、治療院の敷居が高いという認識でした。

少しでも多くの方に、鍼灸治療の良さを知っていただくために、今後もさらに、このようなイベントへの出展に力を入れる必要性を感じました。

会長　菊地貴彦

おおた福祉フェス 2018 に参加して

平成 30 年 9 月 30 日（日）大田区産業プラザ Pio にて、おおた福祉フェス 2018 が開催され、ボランティアで参加しました。

このイベントの主旨は、大田区民の皆様の介護に対する悩みや疑問にお答えすべく講演や情報発信するとともに、子供から大人へ「福祉・介護」の啓発活動、継続的な介護人材の確保のためというものです。

当日は、台風の影響で若干来場者が少なめでしたが、一般の来場者、福祉・介護関連の方、計 79 名の方にパイオネックスを使用した鍼施術の体験をしていただきました。

肩こりや腰痛などの症状が、数か所の施術で、即座に改善するという体験をしていただき、鍼灸に対するイメージアップにつながったものと思われます。

ここ数年大田区において、鍼灸師会は、福祉や介護の団体とも交流を深めており、各団体の方たちにも鍼灸というものを正しく認識してもらえるよう活動を行っております。

会長　菊地貴彦

「第７回くらし健康あんしんネットおおた　区民公開講座」に参加して

大田区には「くらし健康あんしんネットおおた」（以下くら健）というグループがあります。年に１回大田区民に対して、くらし、健康、生活、安心、地域の繋がり等のテーマを決めて無料で公開講座を行っております。参加メンバーは我々大田区鍼灸師会は勿論、医師会、薬剤師会、高齢者の見守りネットワーク、地域包括支援センター等色々な職種の方で構成されています。今年は10月27日池上会館で開催されました。私も菊地会長と共に参加してまいりましたので、ここに報告致します。

今年の公開講座のタイトルは『困った時はお互いさま　　～なぜ支えあいが必要なのか～』テーマは共生社会。共生社会とは、年齢の違う様々な世代の方が同じ地域で暮らす中で、それぞれの出来る事をして助け合う社会生活を目指すという事です。年代だけでなく、身体的に不調のある方や障害のある方、認知症等の方も助け合いでフォローしていこうといった意味もあります。当初はタイトルが共生社会だったのですが、一般の方に馴染みが薄いかもしれないので、分かりやすくタイトルを変えました。

当日の講座は２部構成で、前半がプロの落語家の春風亭柳朝師匠（大田区民！）に共生社会をテーマとしてお話しをしていただきました。著作権の関係でこちらに内容が書けないが残念な程面白いお話しで、また要所にハッとさせられるような話もあり、正に笑いあり涙ありのアッと言う間の時間でした。

休憩を挟んでの第２部には専門職の方々が大喜利を行いました。有名なテレビ番組の「笑点」と同じく面白い受け答えをした回答者には座布団を、逆に面白くない答えをした場合は没収され、最後に一番多く座布団を持っていた人には豪華景品を進呈。共生社会についての川柳、大喜利で来場者も盛り上がっていました！今回は鍼灸師会は設営を担当したため直接大喜利の舞台には上がらなかったですが、壇上に上がる専門職の方々は５回のリハーサルをして本番に備えたそうです、お疲れ様でした。ちなみに今年優勝したのは地域包括センターでした。気になる豪華賞品は『祝!!次回大喜利きょうせい出場権』でした！強制と共生をかけた見事なオチで今年の公開講座は笑いと共に終了しました。

今年の来場者数は324名と去年を上回り、来場の方が笑いと共に少しでも共生社会について感じるものがあれば良いな、と思いました。また違う職種の方と連携する事でより一層地域との繋がりが増えるのではないかとも感じた意義深い一日でした。

総務　　伊藤陽

新入会のお知らせ

新入会員

7月4日　清水美江　　はりきゅうふくろう庵　　050-7130-5152
　　〒143-0015　大田区大森西2-7-5-403
7月11日　古谷由香　　はりぽん三井温熱センター　　03-6262-8489
　　〒104-0041　中央区新富1-18-6　マガザン銀座東3Fウィズ宮本1F

新入会員のご紹介

除貞大
ゆるやか鍼灸接骨院
〒143-0016　大田区大森北6-3-2　第5TACビル1F　　03-6404-6740

この度入会させていただく事になりました、ゆるやか鍼灸接骨院の徐　貞大（ソ　チョンデ）と申します。
本会で行われています様々な活動や講習会、また会員の先生方との交流を通じて、自己の研鑽と鍼灸業界の発展に、患者さんの健康に少しでも貢献出来たらと思っております。
どうぞ、これからよろしくお願いいたします。

清水美江
はりきゅうふくろう庵
〒143-0015　大田区大森西 2-7-5-403　　050-7130-5152

初めまして、こんにちは。
この度大田区鍼灸師会に入会させていただきました、
清水美江(しみずよしえ)と申します。

はりきゅうの魅力に取り付かれ、鍼灸の勉強を始めました。素晴らしさをひとりでも多くの方に伝えていきたいと思っております。

生まれ育った大田区で活躍されている諸先輩方と共に、はりきゅうの輪を広げていきたいです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

会計からのお知らせ

30 年度の会費の納入をお願い致します。
年会費は **8.400 円**です。よろしくお願いいたします。

郵　便　振　替
口座記号・番号：**10190-22629431**
加入者名：**大田区鍼灸師会**

※振込先が変更になりましたので、ご注意下さい。

会報のデータ配信について

会報のデータ配信を始めました。
メールで PDF ファイルを送信致します。

ご希望の方は、広報担当　馬場までお問い合わせ下さい。

新年会開催のお知らせ

一年のスタートと皆様の更なるご活躍を祈念し、下記の通り新年会を催したいと思います。
ご多忙中とは存じますが、是非ご出席下さいますようにお願い申しあげます。

日時：平成 31 年 1 月 26 日（土）　19：30～
場所：「湯葉と豆腐の店　梅の花」　03-5713-7271
大田区蒲田 5-37-1　ニッセイアロマプラザ 2F
会費：5800 円（会員）　6800 円（会員外）

＊別途、「新年会のお知らせ」を郵送致します。

生まれて初めて酉の市で熊手を買いました。
段々と大きくしていくと縁起が良いとのことで、今年は小さな熊手です。
商売繁盛、家内安全。
大田区鍼灸師会にも、そして、会員の皆々様にも幸運が訪れますように。

（馬場）

大田区鍼灸師会会報

発　　行	大田区鍼灸師会		平成 30 年 11 月号
発　行　者	菊地貴彦	大田区大森西 3-17-11	℡　3764-6901
編集責任者	馬場洋介	大田区田園調布 1-35-3	℡　5483-2756

会報に、乱丁、落丁、印刷ミスなどがありましたら、編集責任者までご連絡下さい。